

令和5年度 立川市当初予算  

---

説明資料

# 令和5年度 立川市当初予算

## 一般会計予算

・対前年度

・過去最大の予算規模（2年連続対前年度比増）

853.9億円 (85,392,000千円)

13.9億円 (1,385,000千円)、1.6%の増

※一般会計と5つの特別会計の総額

1628.8億円 (162,875,333千円)

## 特別会計等予算

会計別	予算額	増減額（増減率）
競輪事業	398.4億円	181.3億円 (83.5%増)
国民健康保険事業	176.2億円	7.0億円 (4.1%増)
駐車場事業	0.8億円	1千円 (0.0%増)
介護保険事業	151.7億円	5.3億円 (3.6%増)
後期高齢者医療事業	47.8億円	2.6億円 (5.7%増)
合計	774.8億円	196.2億円 (33.9%増)

下水道事業	予算額	増減額（増減率）
収益的 収支	収入	51.6億円
	支出	47.0億円
資本的 収支	収入	42.6億円
	支出	51.2億円

(計数は、それぞれ四捨五入しているため、合計額等が合わない場合があります)

## 主な事業

### 【政策1】子ども・学び・文化

- ▶放課後子ども教室「くるプレ」の拡充
- ▶高校生までの医療費を無償化
- ▶多胎児家庭支援事業の拡充
- ▶医療的ケア児保育支援事業
- ▶新学校給食共同調理場整備運営事業
- ▶自閉症・情緒障害特別支援学級の開設・運営支援
- ▶スポーツ環境の整備（屋外体育施設管理運営）
- ▶市史編さん事業

### 【政策2】環境・安全

- ▶脱炭素社会の構築に向けた取り組み
- ▶総合リサイクルセンター管理運営事業
- ▶クリーンセンター運営事業
- ▶旧清掃工場解体事業
- ▶下水道の流域編入事業
- ▶公園管理運営（公園維持整備事業）
- ▶立川公園整備
- ▶避難所機能の整備（アルファ化米の購入）
- ▶立川駅周辺の安全・安心推進事業

### 【政策3】都市基盤・産業

- ▶立鉄中付第1号線・第2号線整備
- ▶地産地消の推進（地場産農産物消費拡大支援事業）

### 【政策4】福祉・保健

- ▶重層的支援体制整備事業
- ▶認定調査事務（介護認定審査会のオンライン開催）

### 【政策5】行政経営・コミュニティ

- ▶自治会等への支援事業
- ▶コトリンクを拠点としたシティプロモーションの推進
- ▶デジタル化の推進（DXの推進）
- ▶デジタル活用支援事業
- ▶子育て・健康複合施設整備事業
- ▶砂川学習館・地域コミュニティ機能複合施設整備事業
- ▶競輪グランプリ事業

# 一般会計 【歳入】

項目	予算額（構成比）	増減額（増減率）	項目（性質別）	予算額（構成比）	増減額（増減率）
市税	413.2億円（48.4%）	17.1億円（4.3%増）	人件費	111.6億円（13.1%）	△0.8億円（0.7%減）
諸収入・ 使用料など	46.0億円（5.4%）	7.4億円（19.1%増）	扶助費	285.8億円（33.5%）	7.6億円（2.7%増）
各種交付金 など	74.2億円（8.7%）	6.7億円（10.0%増）	公債費	29.8億円（3.5%）	0.9億円（3.2%増）
国庫支出金	179.5億円（21.0%）	△10.2億円（5.4%減）	物件費	150.1億円（17.6%）	19.7億円（15.1%増）
都支出金	106.8億円（12.5%）	5.7億円（5.6%増）	維持補修費	9.3億円（1.1%）	1.9億円（25.6%増）
市債	34.2億円（4.0%）	△12.8億円（27.3%減）	補助費等	83.1億円（9.7%）	4.8億円（6.1%増）
合 計	853.9億円（100%）	13.9億円（1.6%増）	積立金	3.3億円（0.4%）	1.1億円（46.2%増）

- 市税は、景気に持ち直しの動きが見られることや土地にかかる負担調整措置の解除などにより増額
- 法人事業税交付金は、企業収益が堅調に推移することに加え、市町村に交付される比率が拡大すること等から増額
- 地方消費税交付金は、個人消費や輸入額が堅調に推移すると見込まれることから増額
- 繰入金のうち6億円は、令和4年第4回定例会において、エネルギー価格高騰などへの備えとして、積み立てた財政調整基金の取り崩し分
- 市債は、クリーンセンターの竣工などの減に伴い減額、ただし、今後、本格化する公共施設再編などへの対応のため、さらなる活用が見込まれることから、公債費の増加に留意する必要あり

# 一般会計 【歳出】

項目（性質別）	予算額（構成比）	増減額（増減率）
人件費	111.6億円（13.1%）	△0.8億円（0.7%減）
扶助費	285.8億円（33.5%）	7.6億円（2.7%増）
公債費	29.8億円（3.5%）	0.9億円（3.2%増）
物件費	150.1億円（17.6%）	19.7億円（15.1%増）
維持補修費	9.3億円（1.1%）	1.9億円（25.6%増）
補助費等	83.1億円（9.7%）	4.8億円（6.1%増）
積立金	3.3億円（0.4%）	1.1億円（46.2%増）
投資及び 出資金貸付金	1.6億円（0.2%）	△0.1億円（6.7%減）
繰出金	72.7億円（8.5%）	7.0億円（10.6%増）
投資的経費	105.7億円（12.4%）	△28.1億円（21.0%減）
予備費	1.0億円（0.1%）	同額
合 計	853.9億（100%）	13.9億円（1.6%増）

(計数は、それぞれ四捨五入しているため、合計額等が合わない場合があります)

- 物件費は、電気料やガス代など、エネルギー費用高騰などの影響により増額
- 扶助費や繰出金など社会保障関係経費の過増
- 物件費や社会保障関係経費の増額という厳しい状況の中でも、デジタル化や脱炭素などへの取り組みなど、新規行政需要に応えた予算

# 令和5年度 経営方針

## ～コロナ危機から「交流都市」への新たな発展～

新型コロナウイルス感染症に関しては、昨年5月の東京都による「リバウンド警戒期間」終了後は、新規感染者数の減少傾向が見られ、市民活動や経済活動の再開によりまちの「にぎわい」が戻りつつあったが、再拡大により予断を許さない状況が続いている。こうした感染症拡大の影響に加え、ロシアによるウクライナ侵攻がもたらした資源価格高騰など、市民生活や地域経済はコロナ禍前の状況までには回復せず、先行きの不透明感が広がっている。

令和5年度は引き続き、感染症や物価高騰が与える市民生活及び地域経済への影響を見極め、生活困窮者や中小事業者などが抱える短期、中長期的な新たな課題やニーズに対応していく必要がある。こうした短期と中長期の課題の整合を図り、基盤となる行財政運営の持続可能性を確保しつつ、デジタル化や脱炭素化などの社会全体の改革要請へ取り組むことで、本市の将来像である「にぎわいとやすらぎの交流都市 立川」を目指して新たな発展をとげていく。

令和5年度の経営方針は、次の4つの事項を政策横断的な視点として重視し、市長公約及び各種計画に沿った政策を着実に進める。あわせて、SDGsの達成に向けて施策を推進する。

- (1) 協働・連携のさらなる推進
- (2) デジタル化の推進と基盤の強化
- (3) 脱炭素社会の構築と防災・減災の推進
- (4) 持続可能な行財政運営

# 令和5年度予算

後期基本計画の  
5つの政策における  
重点取組施策等

# 政策1. 子ども・学び・文化 における重点取組施策等

# [重点取組施策 1. 子ども・学び・文化]

放課後居場所づくり事業

## 放課後子ども教室「くるプレ」の拡充



「放課後子ども教室」を民間事業者に委託し、毎日開催することにより、安全で安心な子どもの居場所を確保します。

また、放課後の居場所の選択肢を増やすことにより、学童保育所の待機児童解消を図っていきます。

### 令和5年度の取り組み

- 4校（五小・六小・十小・南砂小）で開設し、市内7校で実施します。
- 愛称「くるプレ」とロゴマークを積極的にPRしていきます。



ニ小くるプレの様子



くるプレのロゴマーク

# [ 重点取組施策 1. 子ども・学び・文化 ]

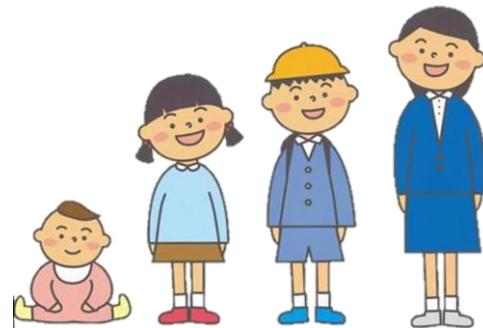
高校生等医療費助成事業 及び 義務教育就学児医療費助成事業

## 高校生までの医療費を無償化

新規・充実



- 令和5年4月から：高校生等医療費助成事業を開始



医療費助成の対象を  
「18歳の年度末」まで拡大



- 令和5年10月から：保護者の所得制限と自己負担額（200円）を撤廃

	R5.3/31まで	R5.4/1から	R5.10/1から
乳・幼児	所得制限 自己負担 なし		
小・中学生	所得制限 自己負担 あり	→	所得制限 自己負担 なし →
高校生等	—	所得制限 自己負担 あり →	所得制限 自己負担 なし →

高校卒業までの  
医療費を無償化

- ◆ 小・中・高校生等の保健の向上
- ◆ 保護者の負担軽減

7

所管：子ども家庭部子育て推進課 事業費：458,006千円  
(高校生等医療費助成事業:117,101千円／義務教育就学児医療費助成事業:340,905千円)

令和5年度 立川市当初予算

# [ 重点取組施策 1. 子ども・学び・文化 ]

母子健康手帳交付事業 及び 妊婦健康診査事業

## 多胎児家庭支援事業の拡充

新規



### ○拡充内容

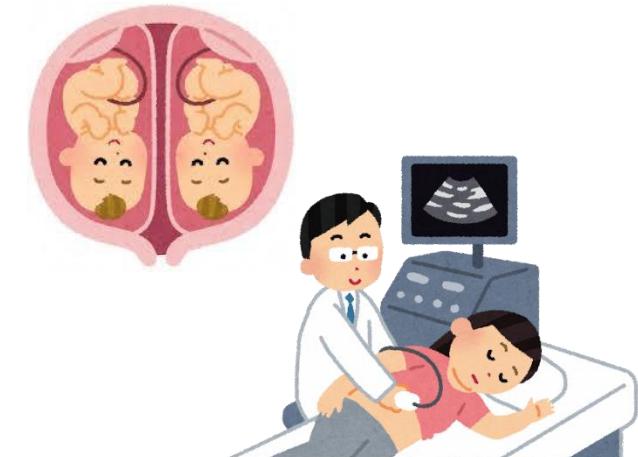
#### ・ ふたご手帖の配布

ふたごの成長や育児に関する情報を掲載した「ふたご手帖」と健診や予防接種の結果を記録する別冊の「ふたご手帖記録ノート」を配布します。妊娠から育児までの生活をサポートすることにより、多胎児妊婦が安心して出産し、子どもを育てられる環境を整えます。



#### ・ 妊婦健康診査助成金（多胎妊娠）

多胎児を妊娠した妊婦を対象に、通常14回の妊婦健康診査の助成について、追加で受診する健康診査にかかる費用を最大5回分助成します。このことにより、妊婦の健康面がケアされるとともに、受診に伴う経済的負担を軽減します。

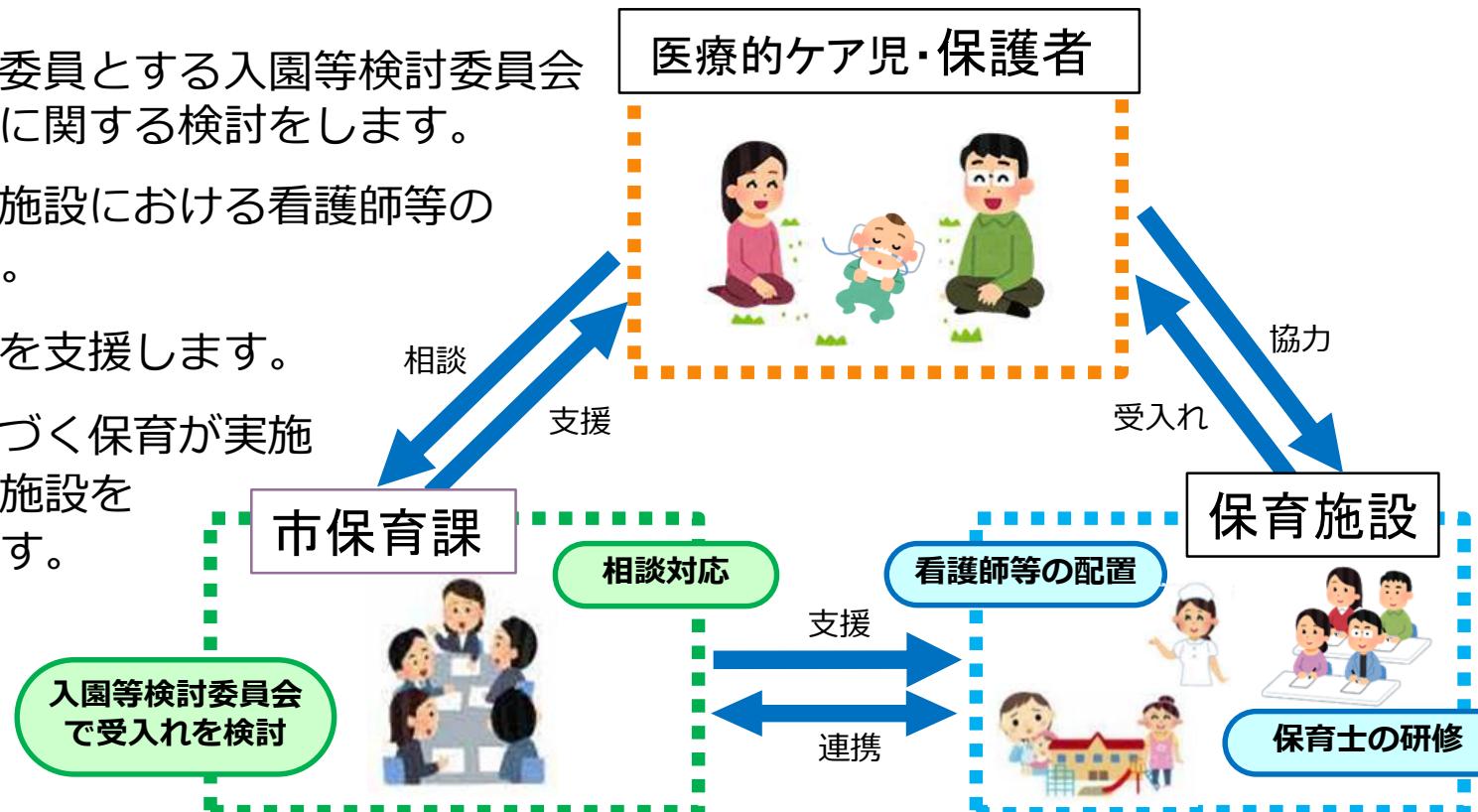


# [ 重点取組施策 1. 子ども・学び・文化 ] 医療的ケア児保育支援事業



保育施設において、医療的ケア児の受け入れを可能とするための体制を整備し、保護者の子育てと仕事の両立を支援します。

- 外部の専門家等を委員とする入園等検討委員会を設置し、受け入れに関する検討をします。
- 受け入れを行う保育施設における看護師等の配置を支援します。
- 保育士の研修受講を支援します。
- ガイドラインに基づく保育が実施できるよう、保育施設を継続的に支援します。



# [ 重点取組施策 1. 子ども・学び・文化 ]

## 新学校給食共同調理場整備運営事業

充実



共同調理場施設の整備を完了し、開業準備等を経て、令和5年度2学期から、配送対象校である小学校単独調理校(8校)と中学校(9校)を対象に給食提供を開始します。

### モニタリング業務等

- ・PFI方式での整備・運営において建設業務や開業準備業務、運営業務の進捗確認等を行うため、モニタリングの業務委託を行います。

### 給食運営開始に向けての調整

- ・共同調理場方式の給食運営について配送対象校と最終調整を行い、円滑に給食運営を開始します。

### 配送対象校の改修工事

- ・新学校給食共同調理場の配送対象校である小学校単独調理校と中学校の改修工事を行います。



イメージパース

10

所管：教育部学校給食課・教育総務課 事業費：3,514,081千円

令和5年度立川市当初予算

(令和20年度までの債務負担行為による整備運営に係る総事業費：12,925,000千円 ※契約額は10,990,889千円)

# [ 重点取組施策 1. 子ども・学び・文化 ]

特別支援教育の推進

自閉症・情緒障害特別支援学級の開設・運営支援



○令和5年4月、本市で2校目の自閉症・情緒障害特別支援学級「にじいろ学級」を大山小学校に開設し、運営を支援します。



- ◆発達障害等の特性に合わせた指導を行い、児童の能力と可能性を最大限に伸ばします。
- ◆学級サポートとして特別支援学級臨時指導員を配置するとともに、発達障害教育に造詣の深い専門家をアドバイザーとして派遣し、学級担任及び学校を支援します。

11

# [ 重点取組施策 1. 子ども・学び・文化 ]

## スポーツ環境の整備 (屋外体育施設管理運営)



立川公園野球場 や たちかわ中央公園スケートパーク の改修工事を行い、誰もが、安全で、快適に利用できる施設環境づくりを進めます。



たちかわ中央公園  
スケートパーク改修工事  
事業費: 17,050千円



立川公園野球場  
1塁側各所改修工事  
事業費: 71,551千円



# [ 重点取組施策 1. 子ども・学び・文化 ] 市史編さん事業



## 『新編立川市史 資料編 写真集』の刊行

(写真集制作委託料：3,842千円)



立川がこれまで歩んできた道のりを写真で振り返ります。  
市民のみなさんから提供いただいた未公開写真も掲載します。



左上: デパート屋上(S30代)  
左下: 錦～柴崎町(S30代)  
中: 立川北口駅前(S10代)  
右: 玉川上水駅(S29)

13

# 政策2. 環境・安全 における重点取組施策等

14

[ 重点取組施策 2. 環境・安全 ]  
脱炭素社会の構築に向けた取り組み

新規・  
充実



## グリーン社会実現のため脱炭素化に取り組みます

○本庁舎照明をLED化し、二酸化炭素排出量の削減に取組みます。  
(令和6年度から15年度までの債務負担行為による総事業費：**168,798千円**)

○ガソリン車である庁用車を、電気自動車(14台)とプラグインハイブリッド車(3台)へ計画的に切り替えるとともに、充電設備を増設します。

**6,316千円**



○クリーンセンターで作られる二酸化炭素排出量実質ゼロの電力を庁舎やリサイクルセンター用の電力として活用し、電力の地産地消を実現します。

○新設公共施設へのソーラーパネルを導入します  
(新学校給食共同調理場、子育て・健康複合施設、砂川学習館・地域コミュニティ機能複合施設)  
**57,754千円**

○第3次環境基本計画等策定に向けた準備  
**5,154千円**

○姉妹都市大町市と連携したカーボンオフセット事業の検討

総事業費 **69,224千円** を計上

**15**

# [ 重点取組施策 2. 環境・安全 ] 総合リサイクルセンター管理運営事業



## 安定したごみ処理を継続するための設備更新・改修

### 【破碎機類更新工事】

- 不燃ごみや粗大ごみを破碎・粉碎する破碎機類を更新し、設備の長寿命化を図ります。  
また、高効率モータの採用等による省電力化によりCO<sub>2</sub>の排出量を削減します。

事業費：178,200千円

(※令和5年度までの債務負担行為による総事業費：297,000千円  
契約額は258,500千円)



一次破碎設備（現在）



一次破碎設備内部（現在）



不燃物コンベア（現在）

### 【不燃物コンベア改修工事】

- 「プラスチックにかかる資源循環の促進等に関する法律」に対応したごみ処理を行う為、コンベア等を改修します。

事業費：44,000千円

(※令和6年度までの債務負担行為による総事業費：110,000千円)

所管：環境下水道部ごみ対策課 事業費：222,200千円

令和5年度 立川市当初予算

## [ 重点取組施策 2. 環境・安全 ] クリーンセンター運営事業

充実

6 安全な水とトイレ  
を世界中に



7 エネルギーをみんなに  
そしてクリーンに



11 住み続けられる  
まちづくりを



- ◆立川市クリーンセンター運営基本方針『たちむにい宣言』に基づき、施設の安定稼働に取り組みます。
- ◆施設の管理運営を委託し、運営状況をモニタリングします。
- ◆運営状況について、前年度の事業報告と当該年度の事業計画等の説明会を行います。
- ◆ごみ焼却熱を利用した電力の地産地消に取り組むとともに売電事業による歳入を確保します。

(歳入予算額 : 84,110千円)



17

## [ 重点取組施策 2. 環境・安全 ]

# 旧清掃工場解体事業

充実

11 住み続けられる  
まちづくりを



12 つくる責任  
つかう責任



土壤汚染調査を実施し全覆いテント方式により、旧清掃工場の解体工事に着手します。

### 【概要】

- ・項目 解体工事（土壤汚染調査含む）  
及び工事監理委託
- ・工事期間 令和5年度～令和9年度（予定）
- ・工事場所 立川市若葉町4丁目11番地の19  
立川市旧清掃工場
- ・敷地面積 9,554.44m<sup>2</sup>
- ・建築面積 4,968.67m<sup>2</sup>
- ・床面積 10,429.37m<sup>2</sup>
- ・解体施設
  - (1) 工場棟 鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄筋コンクリート造、他  
地下3階、地上4階
  - (2) 付属棟他 鉄筋コンクリート造  
地上2階
  - (3) 煙突 外筒…鉄筋コンクリート造  
内筒…鋼板製3本  
高さ100m



旧清掃工場の外観

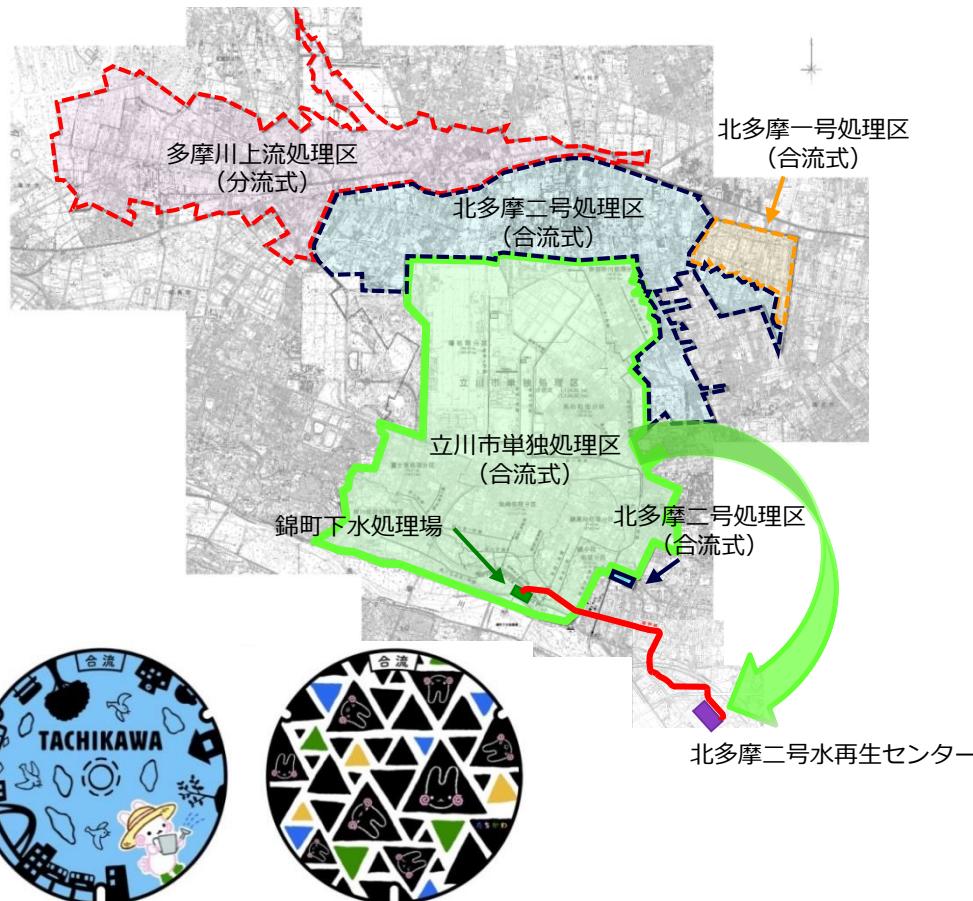
所管：環境下水道部清掃事務所 事業費：547,732千円

令和5年度 立川市当初予算

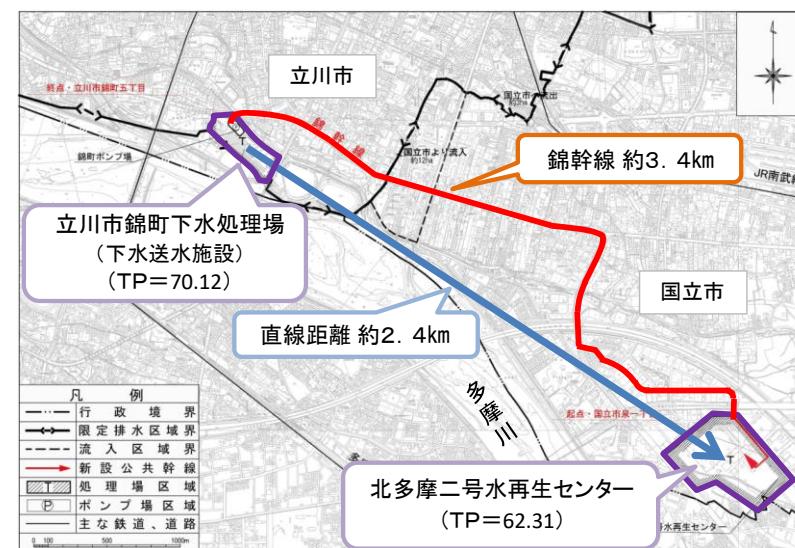
（令和9年度までの債務負担行為による総事業費：5,188,447千円）

# [ 重点取組施策 2. 環境・安全 ] 下水道の流域編入事業

本市で単独処理していた下水を多摩川流域下水道北多摩二号処理区北多摩二号水再生センターで広域処理するための施設整備事業を令和5年度（2023年）の完了を目指し進めています。



くるりんマンホール



[ 重点取組施策 2. 環境・安全 ]  
公園管理運営（公園維持整備事業）



子育て・健康複合施設の建設に伴い、錦中央公園の遊具をインクルーシブ遊具に更新します。



イメージです。変更する場合があります。

## [ 重点取組施策 2. 環境・安全 ]

### 立川公園整備

継続

6 安全な水とトイレ  
を世界中に

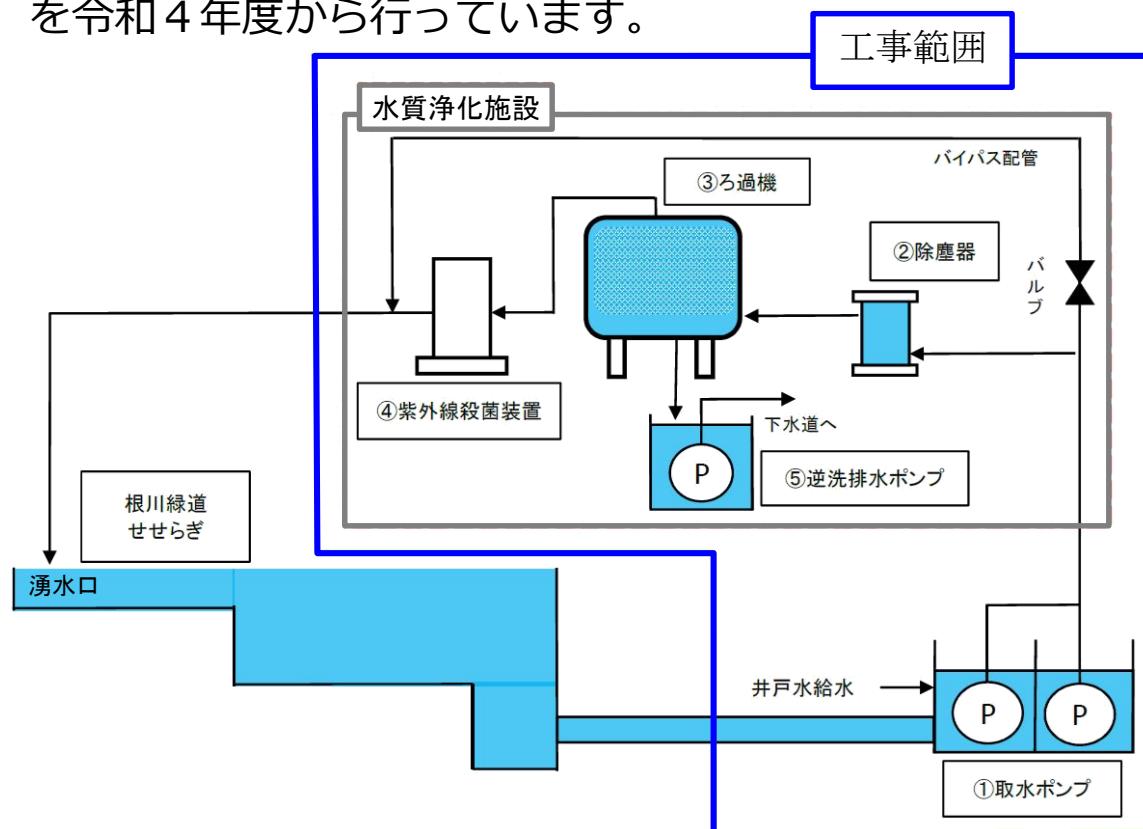


15 陸の豊かさも  
守ろう



## 根川緑道の改修工事を行っています

根川緑道のせせらぎ水は、令和5年度の立川市公共下水道立川市単独処理区の流域編入に伴い下水再生水を供給できなくなるため、“循環による水源確保”に向けた水質浄化施設などの設置工事を令和4年度から行っています。



● 霧の広場は、工事に伴い利用できなくなりますが、令和6年度にリニューアル工事を予定しています。



所管:まちづくり部公園緑地課 事業費: 124,234千円  
(令和4年度予算と合わせた総事業費: 236,434千円)

令和5年度 立川市当初予算

[ 重点取組施策 2. 環境・安全 ]  
避難所機能の整備（アルファ化米の購入）



令和5年度から稼働する立川市新学校給食共同調理場に  
新たにアルファ化米11万食を備蓄し、災害発生後2日目  
までの避難所生活者の食糧を賄えるように備蓄する。

想定避難者数: 45,198人  
既存備蓄食数: 164,900食



購入数予定数: 110,000食  
想定備蓄総数: 276,900食

必要備蓄食数: 271,188食  
(45,198人 × 6食)



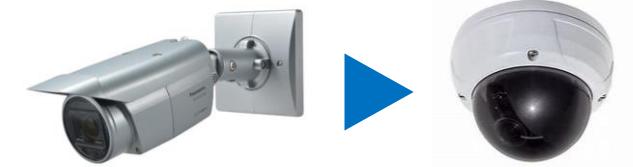
[ 重点取組施策 2. 環境・安全 ]

## 立川駅周辺の安全・安心推進事業



立川駅周辺における客引き等行為をはじめとする迷惑行為を防止し、体感治安を向上させるため、以下の内容に取り組みます。

- 駅周辺に設置している防犯カメラの老朽化に伴う機器の更新及び高性能化を進めます。
- 安全安心パトロール業務委託の内容を改善することで業務の質を向上させ、客引き等行為対策を強化します。



防犯カメラ更新・高性能化



パトロール業務委託の見直し

# 政策3. 都市基盤・産業 における重点取組施策等

## [ 重点取組施策 3. 都市基盤・産業 ]

# 立鉄中付第1号線・第2号線整備

9 産業と技術革新の  
基盤をつくろう

11 住み続けられる  
まちづくり

立鉄中付第2号線整備について、橋りょう架設工事などを行います。

イメージ図



構造形式

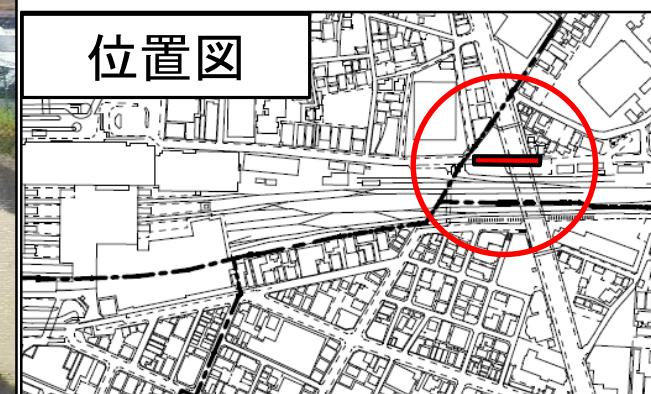
### 【構造形式】

プレテンション方式PC 単純T桁橋

【橋長】23m

【有効幅員】8m(車道6m、歩道2m)

位置図



## [ 重点取組施策 3. 都市基盤・産業 ]

地場産農産物消費拡大支援事業

### 地産地消の推進



ファーマーズセンターみのーれ立川のオープン10周年のメモリアルイヤーとして、畠での収穫体験や料理体験等、高品質な立川産農産物を「見て、感じて、あじわって。」もらう機会を創出します。また、身近で購入できる直売所や生産者情報・立川産食材使用店等の情報をよりタイムリーに伝えるアプリを導入するなど、農業と商業の連携の仕組みづくりやブランドマーク「立川印」のPRに引き続き取り組みます。



ファーマーズセンターみのーれ立川



直売所アプリ



農産物ガイドマップ

26

# 政策4. 福祉・保健 における重点取組施策等

# [ 重点取組施策 4. 福祉・保健 ] 重層的支援体制整備事業

相談・交流・活動の場を広げる多機能拠点

## 地域福祉アンテナショップ

「孤立のないまち」

「住民が困りごとの解決に参加できるまち」を目指します。

地域福祉アンテナショップは、市と住民、関係機関、事業者等が協働しながら支えあう地域づくりを進めることによって、様々な困りごとの解決を目指す、誰もが気軽に、ふらっと立ち寄れる地域の多機能拠点です。

令和5年度には、一番町の「にこにこサロン」、若葉町の「BASE☆298」に、**幸町の「スマイルキッチン」、羽衣町の「はねきんのいえ」**が新たに加わり、全部型地域福祉アンテナショップは4か所になる予定です。協働型地域福祉アンテナショップは令和5年1月1日現在、5か所認定しています。



### ○地域福祉アンテナショップの類型

**全部型**…市直営もしくは委託で、住民に交流の場を提供しあるね1週間あたり2日かつ1日あたり3時間以上活動を行う。

**協働型**…住民主体で運営され、住民に交流の場を提供しあるね1か月当たり2日以上活動を行う。



## [ 重点取組施策 4. 福祉・保健 ]

認定調査事務

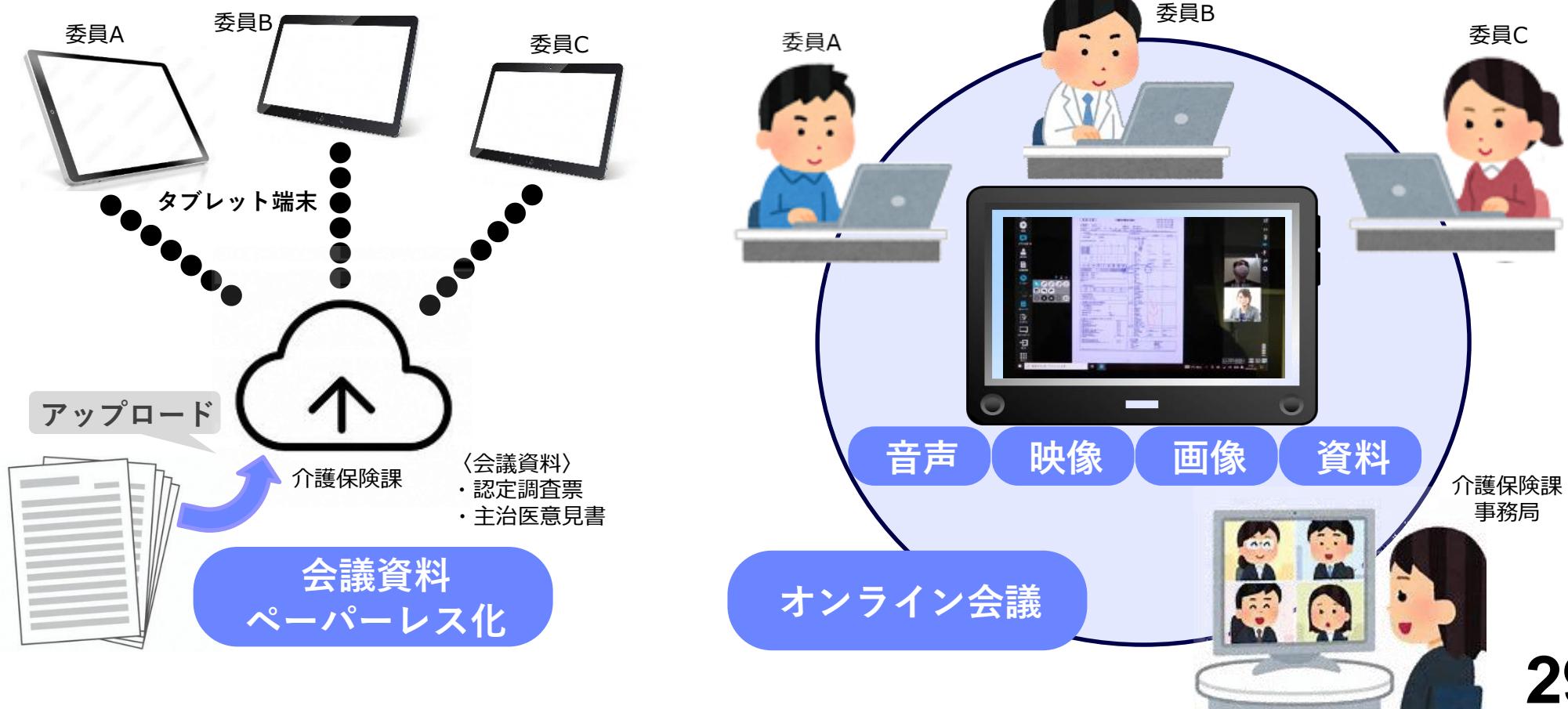
# 介護認定審査会のオンライン開催

新規

16 平和と公正を  
すべての人に

17 パートナーシップで  
目標を達成しよう

介護認定審査会の運営について、感染症対策と業務効率化に取り組むため、ＩＣＴを導入し、令和5年5月からオンライン方式による開催に移行します。



所管:福祉保健部介護保険課 事業費:12,993千円

(令和6年度までの債務負担行為による総事業費:23,445千円)

令和5年度 立川市当初予算

# 政策5. 行政経営・コミュニティ における重点取組施策等

30

# [重点取組施策 5. 行政経営・コミュニティ] 自治会等への支援事業

充実

自治会の負担軽減のため、円滑な運営を支援します。

## 主な拡充内容

- ①単位自治会支援
  - …集会施設・土地の賃借料を補助
- ②自治会連合会支援
  - …事務局長の配置等
- ③若年層向け加入促進動画の作成



## [ 重点取組施策 5. 行政経営・コミュニティ ]

シティプロモーション推進事業 及び 魅力発信拠点施設コトリンク運営事業

### コトリンクを拠点としたシティプロモーションの推進

充実



- まちの持続的な発展を継続していくために、引き続きシティプロモーションを推進します。
- 令和5年度は、引き続き、昨年運営を開始したコトリンクにおいて、特産品販売&カフェの運営、シティプロモーション冊子の発行や特産品販売サイトの運営などを行い、立川市や多摩地域の魅力を広く発信します。
- シティプロモーションの効果を測定するため、民間事業者が提供するビッグデータ分析サービスを活用し、立川駅南口周辺のにぎわいと回遊性について検証を進めます。



1階 特産品販売&カフェ



3階 情報発信センター



シティプロモーション冊子

BALL. DEPARTMENT

立川から世界へ羽ばたくオトコ

特集

立川産商品

2022.11.16 BALL DEPARTMENTを公開しました

特産品販売サイト

# [ 重点取組施策 5. 行政経営・コミュニティ ] デジタル化の推進 (DXの推進)

新規・  
充実



市の情報基盤であるネットワーク環境の強化を前提とし、行政手続等のデジタル化を推進して市民の利便性の向上を図ります。

デジタル技術やA I、R P A等の活用により業務を効率化することで、人的資源を行政サービスの向上へつなげます。



令和5年度 DX関連事業として、

①職員採用管理システムの導入	825千円
②ビッグデータ分析サービスの活用	743千円
③テレワークシステムの導入	36,452千円
④LGWAN・WEB会議システムの導入	9,036千円
⑤デジタル化総合プラットフォームの導入	713千円
⑥デジタル活用支援事業	1,034千円
⑦個人番号カードオンライン申請補助端末の導入	1,155千円
⑧宿泊データ等分析システムの活用	80千円
⑨電子黒板の導入	144,279千円
⑩介護認定審査会のオンライン開催	12,993千円

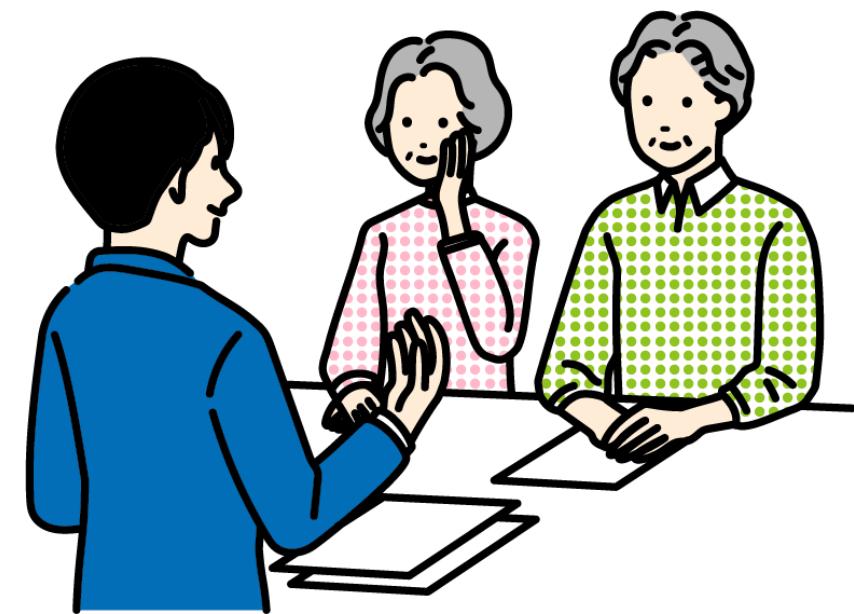
など

総事業費 262,640千円を計上

## デジタル活用支援事業



市内の郵便局で、「スマホ操作のお困りごと」等の相談ができる環境を整備します。立川市公式LINEの友だち登録やたちかわごみ分別アプリのインストール支援等も行います。



## [ 重点取組施策 5. 行政経営・コミュニティ ]

# 子育て・健康複合施設整備事業

充実

3 すべての人に  
健康と福祉を



4 質の高い教育を  
みんなに



17 パートナーシップで  
目標を達成しよう



令和7年度供用開始に向けて、令和3・4年度に実施した設計に基づき、**施設の建設工事を行うほか**、購入備品・移転計画の検討や、**施設愛称の募集を行います。**

### ▶ 建設工事

工事委託契約を行い、工事に着手します。

### ▶ 備品検討

機能的で市民利便性の高い室内空間の構築のため、購入備品・移転計画の策定委託を行います。

### ▶ 愛称募集

施設への親しみが持てるよう愛称の募集を行います。



イメージパース

35

# [ 重点取組施策 5. 行政経営・コミュニティ ]

## 砂川学習館・地域コミュニティ機能複合施設整備事業



令和4年度の実施設計に基づき、現施設の解体工事及び砂川学習館・地域コミュニティ機能複合施設の新築工事を行い、令和7年度の供用開始を目指します。



砂川学習館・地域コミュニティ機能複合施設のイメージ図です。



砂川学習館（昭和48年建築）を解体し、複合施設を建設します。

所管:教育部生涯学習推進センター 事業費:263,673千円  
(令和6年度までの債務負担行為による総事業費:1,336,089千円)

令和5年度 立川市当初予算

# [ 重点取組施策 5. 行政経営・コミュニティ ] 競輪グランプリ事業

KEIRINグランプリは、その年に活躍した選手9名がチャンピオンを決める一発勝負の競輪界最高峰のレースです。

立川競輪場で4年ぶりに開催します。

中央スタンド特別観覧席2階をリニューアルし、快適な客席でレースを観戦していただきます。



改修後イメージ

新規



KEIRINグランプリ2019表彰式

所管:公営競技事業部事業課  
事業費:13,500,000千円(車券発売金額)

令和5年度 立川市当初予算